

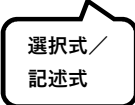

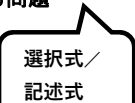
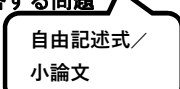
【国語】作問のねらいとする主な「思考力・判断力・表現力」，及びそれらと出題形式との関係についてのイメージ（素案）

※ 試行調査の検証・分析の結果及び高等学校学習指導要領の見直しの内容等を踏まえ、更に整理する。

※ 作問のねらいとする主な「思考力・判断力・表現力」と出題形式との関係は、例として挙げているものであり、問い方や場面等によっては別の出題形式等で問う可能性もあり得る。

※ ここでの「テキスト」は、文章、及び、文章になっていない断片的な言葉、言葉が含まれる図表などの文章以外の情報を含む。

※ 「話すこと・聞くこと」の領域を意識した設定も取り入れる。

		<読むこと> 【構造と内容の把握】（叙述に基づいて、文章の構造や内容を把握すること） 【精査・解釈】（構成や叙述などに基づいて、文章の内容や形式について、精査・解釈すること）	<読むこと> 【考への形成】（文章を読んで理解したことなどに基づいて、自分の考えを形成すること）	<書くこと> 【題材の設定】【情報の収集】【内容の検討】（目的や意図に応じて題材を決め、情報を収集・整理し、伝えたいことを明確にすること）	<書くこと> 【構成の検討】（文章の構成を検討すること） 【考への形成】【記述】（自分の考えを明確にし、記述の仕方を工夫すること） 【推敲】（読み手の立場に立ち、自分が書いた文章についてとらえ直し、分かりやすい文章にすること）
大学入学共通テストにおいて問いたい「思考力・判断力・表現力」	①テキストの部分を把握、精査・解釈して解答する問題 	テキストの部分に書かれていること（構造や内容）を把握、精査・解釈することができる  (例) ○テキストにおける語句の意味や比喻等の内容を適切にとらえることができる ○テキストにおける文や段落の内容を、接続の関係を踏まえて解釈することができる ○テキストの特定の場面における人物、情景、心情などを解釈することができる			
	②テキストの全体を把握、精査・解釈して解答する問題 	テキストの全体に書かれていること（構造や内容）を把握、精査・解釈することができる  (例) ○テキスト全体における書き手の考えとその根拠をとらえることができる ○目的等に応じて情報をとらえ、テキスト全体の要旨を把握することができる ○テキスト全体における人物相互の関係の変容や心情の変化を適切にとらえたり、言動の意味を解釈したりすることができる ○テキスト全体を通じて対比されている事項について考察し、共通点や相違点を整理することができる ○テキスト全体の構成や展開、表現の仕方等を評価することができる			
考えを解答する問題	③テキストの精査・解釈に基づく考えを解答する問題 	テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それに基づき考えを形成することができる  (例) ○テキストを踏まえ、推論による情報の補足や、既有知識や経験による情報の整理を行って、テキストに対する考えを説明することができる ○テキストを踏まえ、条件として示された目的等に応じて、必要な情報を比較したり関連付けたりして、テキストに対する考えを説明することができる ○テキストに含まれている情報を統合したり構造化したりして、内容を総合的に解釈し、テキストに対する考えを説明することができる			
	④テキストの精査・解釈を踏まえて発展させた自分の考えを解答する問題 	テキストに書かれていること（構造や内容）を把握した上で、テキスト全体から精査・解釈し、それを踏まえながら発展的に自分の考えを形成することができる  (例) ○テキストにおける書き手の考えを踏まえた上で、テキストに示されたテーマについて自分の考えを論じることができる ○テキストに示されたテーマについて、仮説を立てたり、既有知識や経験を具体的に挙げたりしながら、自分の考えを論じることができる ○テキストと自分自身との関わりを考え、自分自身の問題として論じることができる			
(参考)					